

# マップに関する留意事項

このマップは、大雨によって土器川、金倉川、綾川、大東川の堤防がこわれたり、堤防を越えて水があふれた場合に予測される浸水範囲と水深、避難所(洪水時)を示したものです。いざという時に備え、日頃から大雨による浸水や崖崩れの恐れのある場所などを理解しておき、あなたの家から避難所までの経路、家族の連絡先の確認をしておきましょう。

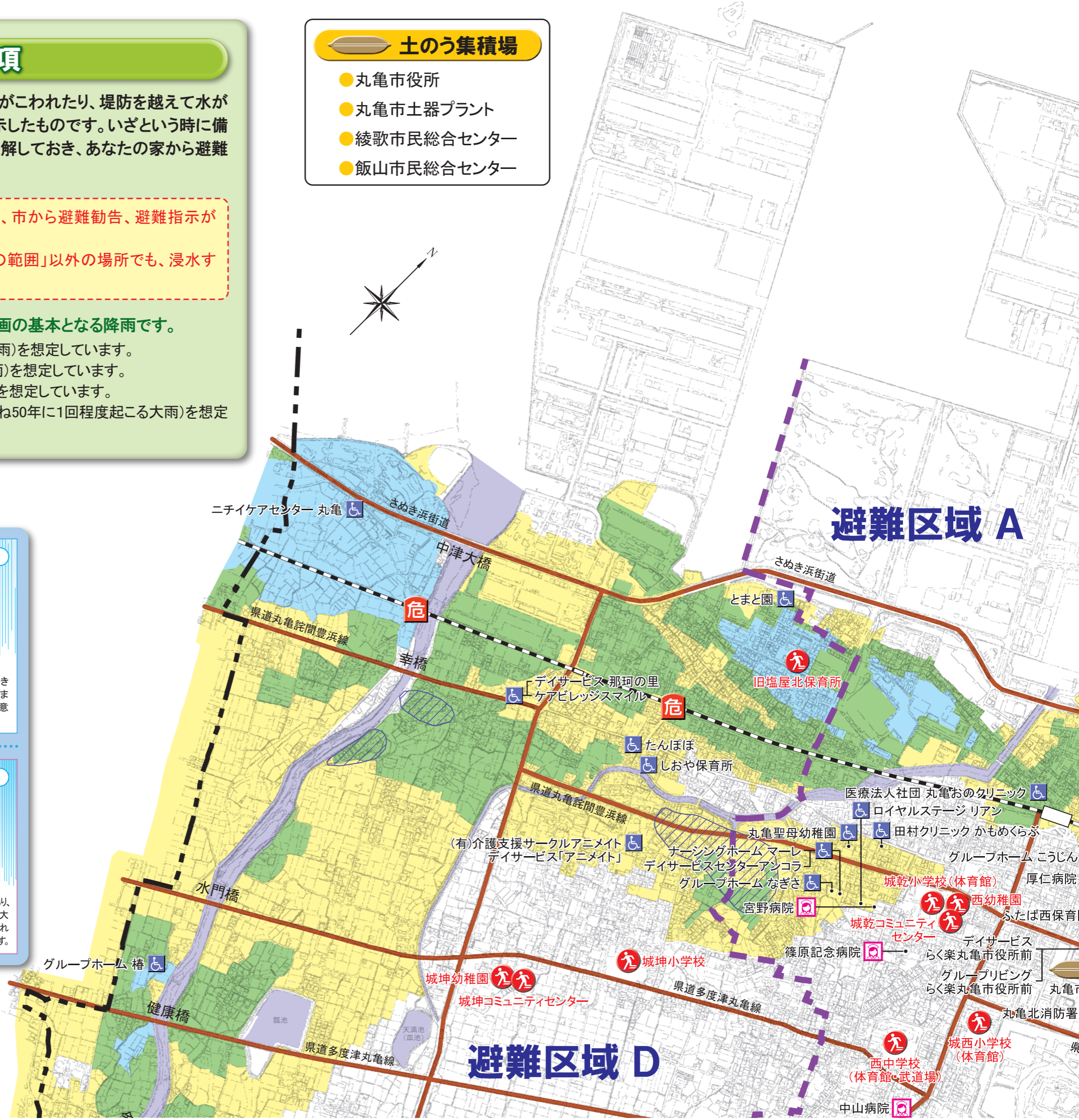
- 危険を感じた時には早めに自主的に避難所への移動を心がけ、市から避難勧告、避難指示が出された時には、すみやかに避難してください。
- 「局地的豪雨」など雨の降り方によっては、地図に示した「浸水の範囲」以外の場所でも、浸水することがあるのでご注意ください。

浸水予測で想定した大雨等の条件は、洪水から町を守るための計画の基本となる降雨です。

- 土器川は、6時間総雨量が245mmの降雨(概ね100年に1回程度起こる大雨)を想定しています。
- 金倉川は、1日の総雨量が210mmの降雨(概ね70年に1回程度起こる大雨)を想定しています。
- 綾川は、1日の総雨量が290mmの降雨(概ね70年に1回程度起こる大雨)を想定しています。
- 大東川は、1日の総雨量が336mm、ピーク時が1時間に65.4mmの降雨(概ね50年に1回程度起こる大雨)を想定しています。

## 土のう集積場

- 丸亀市役所
- 丸亀市土器プラント
- 綾歌市民総合センター
- 飯山市民総合センター



1時間に降るおよその雨量

やや強い雨 10~20mm未満

地面一面に水たまりができ、話声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら注意が必要です。

強い雨 20~30mm未満

地面一面に水たまりができ、話声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら注意が必要です。

激しい雨 30~50mm未満

道路が川のようになり、山崩れが起きやすくなります。危険地帯では避難の準備が必要です。

非常に激しい雨 50~80mm未満

滝のように降り、傘は役に立たなくなります。土石流が起きやすくなり、多くの災害が発生します。

猛烈な雨 80mm以上

息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大雨による大規模な災害が発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要です。

以下に示す雨量と、土壌雨量指数\*を基準に発表されます。

**大雨注意報**

●3時間雨量が50mm以上になると予想される場合

**大雨警報**

\*土壌雨量指数: 土壌中に貯まっている雨水の量を示す指標